

令和6年度総合型選抜 口頭試問 (数学)

工学部工学科知能情報システムプログラム

【出題概要】

- (1) 数学Iから、放物線と直線について出題した。
- (2) 数学Iから、解の公式と判別式について出題した。
- (3) 数学IIから、軌跡について出題した。

【出題意図】

- (1) 式からグラフを、ホワイトボードを使用して図示させる問題である。また未定の数値を仮置きし、その交点を示すことができるかを見る問題である。
- (2) 解の公式と与えられた条件から、数値範囲の導出に至る関係性の理解度を問う問題である。
- (3) 式展開し、点の軌跡を式で示す応用事項を問う問題である。

令和6年度総合型選抜 口頭試問（英語）

工学部工学科知能情報システムプログラム

【出題概要】

以下の点が出題の概要である。

本出題は、高校生が受験で読解できる程度の英文を解答時間に照らし合わせた分量として出題している。スムーズに読めるよう、やや難しいと思われる英単語、熟語は日本語訳を示した。

内容は、機械学習とは何かを概説したものである。知能情報システムプログラムの入学希望者にとっては興味を持っていると思われる話題である。本出題は英語によってその内容の理解を問うものである。

【出題意図】

以下の点を出題の意図としている。

英語の発音の正しさ、流暢さをチェックする。また、英語の基本的な構文が分かっているかをチェックする。

正確な日本語ではなくとも、大意が間違っていないかをチェックする。不明な英語が多少あっても、正確に意味を把握できるかの理解を問う。

進め方としては、最初の2分間で黙読、1分間で音読、最後の3分間で和訳をする流れとする。